

鯖江市教育委員会

1月定例会会議録

平成29年1月24日（火）

1 会議概要

- 日 時 平成29年1月24日(火) 午後2時28分開会
午後5時42分閉会
- 場 所 鯖江市役所4階第2委員会室
- 出席委員
福岡 委員長 二木 委員長職務代理者
蓑輪 委員 笹本 委員
辻川 教育長
- 欠席委員
なし
- 出席説明員
軽部 事務部長 澤 教育審議官
福岡 教育総務課長 金子 生涯学習課長
浮山 文化課長兼まなべの館館長 青山 文化の館副館長
田畑 スポーツ課長
- 欠席説明員
なし
- 書記
高島 教育総務課グループリーダー
- 議事日程
 - ① 開会の宣告 午後2時28分開会
 - ② 会議録署名人の指名 二木 委員 蓑輪 委員
 - ③ 報告事項
 - ④ 議案
議案第1号 平成28年度鯖江市教育委員会3月補正予算要求の概要について 可決
議案第2号 平成29年度鯖江市教育委員会当初予算要求の概要について 可決
議案第3号 平成28年度鯖江市教育委員会感謝状授与の決定について 可決
議案第4号 鯖江市立学校管理規則の一部改正について 可決
 - ⑤ 委員長および教育長の報告
 - ⑥ その他
 - (1) 平成28年度卒業式日程および委員の出席割振りについて
 - (2) 次回開催予定等について

2月定例会教育委員会開催予定

日 時 2月14日(火) 午後2時

場 所 鯖江市役所 4階第2委員会室

(3) その他

⑦ 閉会の宣告 午後5時42分閉会

2 会議大要

① 報告事項

なし

② 議案審議

議案第1号「平成28年度鯖江市教育委員会3月補正予算要求の概要について」

【説明】

文化課長兼まなべの館館長が「平成28年度鯖江市教育委員会3月補正予算要求の概要について」説明

【質疑】

なし

【採決】

<委員長>

議案第1号に異議はないか。

(異議なしの声)

<委員長>

異議なしと認め、議案第1号を承認することとする。

議案第2号「平成29年度鯖江市教育委員会当初予算要求の概要について」

【説明】

教育総務課長が教育総務課所管分について説明

教育審議官が学校教育課所管分について説明

【質疑】

<委員>

消防設備点検で指摘された箇所の修繕の現状はどうであるか。

<教育総務課長>

消防設備の点検は、業者が年2回実施し、学校ごとに報告書が提出される。主な指摘事項は、消火栓のホースやセンサーの修理や、消火器の使用期限切れである。予算の関係で、その年で改修できない場合もあるが、おおむねその年で対応している。対

応できないものは、それ以後の予算で対応している。

<委員長>

中河小学校は建設して10年だが、防水改修工事3,600万円とは結構高額ではないか。

<教育総務課長>

中河小学校の校舎は、デザイン的にも変わった形状で、鉄筋構造で、北面はガラス張りである。通常、鉄筋構造の屋根は陸屋根に、防水のシートを張る構造になっている。この場合は特殊で、構造的に屋根を軽くする必要があり、一部吹き抜けの屋根の部分が、鉄骨に折板を敷き、その上に断熱材があつてシートで防水をする変わった施工になっている。防水シートが劣化し雨漏りしているので部分的に補修をしていたが、ここ数年、雨漏りが酷くなり、シートを張りかえる工事を予定した。

<委員>

鯖江中学校のスロープ設置工事はどんな内容のものか。

<教育総務課長>

新年度、幼いころから足・ひざの悪い方の入学予定があり、鯖江中学校には多目的トイレ、生徒玄関のスロープがないので予算を要求した。トイレは、今年度工事を行っており、新年度になったらすぐに工事を行いたい。

<委員長>

教室が増えてエアコン設置工事が必要になったのか。

<教育総務課長>

教室のエアコン設置は、平成26年に当時の教室数で整備したが、児童生徒数が増え、クラスが増えた3校を整備する。

<委員>

看護師の支援が必要な子はいるのか。

<教育審議官>

看護師が特別つかなければいけないお子さんはいない。

<委員長>

視覚機能が随分落ちているが、ほかの市町と比べ、鯖江市は視覚の程度はどうか。

<教育審議官>

鯖江市の視覚の程度は把握していない。福井県は、視覚的な機能が低いので取り組みを進めており、市でも眼鏡のまち鯖江ということで、目に関するビジョントレーニングなど取り組んでいく。

<委員長>

小学校で目の訓練をしているみたいだが。

<教育審議官>

視能訓練はやっている。県の目の健康プロジェクトで、学校独自の取り組みも進めて

いるが、ビジョントレーニングという視点から先生方に十分認識してもらおう。早い段階からきちんと対応すれば機能が回復する。市でも3歳児健診に目の機械を使ったものを行っている。

<委員>

ビジョンスキルアップ事業は、幼稚園を対象にしなくてよいのか。

<教育審議官>

幼稚園にも、研修会の案内やDVDを配付する。

<委員>

プログラミング教育推進事業は、機器を何台整備するのか。

<教育審議官>

180台整備する。イチゴジャムという機械が1台当たり3,000円余り、キーボードやモニター等機器やイチゴジャムを学ぶ教本を整備する。

<委員>

機器は、どのように活用するのか。

<教育審議官>

既に一部の学校で取り組んでおり、130台余り、幾つかの学校にこの機械が整備されている。今回で鯖江市内の全学校15校に整備され、合計310台になる。1校20台分を想定した。各学校でクラブを開設した際に使用する機器と機材にする。

<委員>

プログラム言語はなにか。

<教育審議官>

BASICである。

<委員>

今回の整備で機械が310台になるが、もう少し発展させて、部活につなげていくつもりか。

<事務部長>

そうです。新学習要領では、中学校でBASICを使った正式な学習が増えたと聞いている。小学校からプログラミングを学習する機会をつくり、中学校とスムーズに連携していきたい。

<委員>

食育学習の推進事業の予算が前年と同じであるが、学校からの要望はどうであるか。プログラミングやビジョンや英語など今の時代に最も必要とされている新しい教育に向けて予算が必要ではないのか。

<教育審議官>

食育を例に挙げてのお話したが、鯖江市ではふるさと教育推進事業、県では地域と進める体験推進事業がある。学校によって地域とのつながりを食育に特化してやる場合に

は予算がつくので、各学校は更なる食育の取り組みは可能である。

【説明】

生涯学習課長が生涯学習課所管分について説明

【質疑】

<委員>

勤労青少年ホームの各種講座等運営事業の報償費とはなにか。

<生涯学習課長>

講座の先生への謝礼である。

<委員長>

勤労青少年ホームの職員は1人か。

<生涯学習課長>

嘱託館長と副館長、社会教育専門員、臨時職員の4人である。

<委員長>

高年大学の職員は何人か。

<生涯学習課長>

副学長と、社会教育専門員の2人である。

<委員長>

高年大学は受講生がたくさんいるが、この職員数では大変ではないか。

<生涯学習課長>

高年大学は自治会を組織しており、講座や文化祭の事業を自治会が中心となり運営している。

<委員>

ふれあい会館の建設費補助金の対象はなにか。

<生涯学習課長>

町内公民館の増築と修繕である。今年度は町内公民館のトイレを和式便器から洋式便器に変える修繕の補助申請に対する予算である。

<委員>

補助率は3分の1か。

<生涯学習課長>

修繕の場合は、補助率10分の3、増築の場合は、補助率3分の1であり、補助上限額は550万円である。

【説明】

文化の館副館長が文化の館所管分について説明

【質疑】

なし

【説明】

文化課長兼まなべの館館長が文化課およびまなべの館所管分について説明

【質疑】

<委員>

文化センターの洋式便座数は幾つあるか。

<文化課長兼まなべの館館長>

文化センターのトイレは地下あり、当初は全部和式便座であったが、今は男性用と女性用に2箇洋式便座がある。今回の耐震工事は、予定では1年間文化センターの施設利用を止めるので、トイレの洋式便座改修も行いたい。

<委員>

文化センターのスロープは整備されているのか。

<文化課長兼まなべの館館長>

スロープは、事務所側と右側のホール入口の廊下横の2箇所あるが、耐震工事にあわせて改修したい。

<委員長>

剣神社はどこにあるのか。

<文化課長兼まなべの館館長>

下新庄の三里山です。明治8年につくられた神社で本殿と拝殿が市指定文化財である。織田の剣神社とは関係ない。市指定になると、修理などに規制がかかり、高額な場合には補助金を交付する条件で指定している。

<委員長>

近松門左衛門は鯖江で生まれたのか。

<文化課長兼まなべの館館長>

近松門左衛門が生まれたという資料はない。三好先生も調査され、近松が生まれたという証拠の書類ではないが、以前から家老が吉江藩にいたという証拠書類があるので、おそらくは生まれたであろう。

【説明】

スポーツ課長がスポーツ課および国体推進室所管分について詳細を説明

【質疑】

<委員>

体育施設安全・安心対策事業で空調機を整備するようだが、体育施設は、災害が起きたときは避難所なることを考えてのことか。

<スポーツ課長>

今年度行った耐震補強工事は、起債事業を充てている。体育施設は災害時の避難拠点

と考えている。補助事業を活用して、より快適にスポーツに取り組めるよう施設整備していく。

<委員>

空調機の性能はどの程度か。

<スポーツ課長>

アリーナも含めて快適にスポーツができるよう、2階の通路のところに据え置き型で空調機を置き、上から風を入れる。8,000万円で実施設計をする。

<委員>

苧生田スキー場の利用者やリフト稼働はどんなものか。

<スポーツ課長>

平成23年度に2,300名ほどの利用者があった。それ以降は3桁、2桁の利用者です。ここ4年間はそりだけです。リフトは動かしてない。

<委員>

そりはできるのか。

<スポーツ課長>

今週末も土日、延べ80名近くそりの利用はある。

<委員>

河和田地区にある私立保育園と公立保育所があるが、苧生田スキー場でそり体験するといいいのではないか。

<スポーツ課長>

実際、平日に利用している。

<教育審議官>

河和田小学校の低学年も利用している。

<委員長>

東京オリンピックの合宿は、中国チームを予定のようだが、いつ決まるのか。

<スポーツ課長>

新年度前半には、基本的な合意書に調印まで運べればと考えている。

<委員長>

開放学校の費用はどんなものがあるのか。

<スポーツ課長>

開放学校は、学校の時間外に利用団体から申し込みを受けて運営している。スポーツ課では、体育館のモップのリース代や器具や設備の修繕費など予算計上している。

<委員長>

照明の費用はみているのか。

<スポーツ課長>

一部、屋外のグラウンド照明関係は、スポーツクラブ関係の利用者が負担している。

<委員>

丸山公園多目的広場シェルター整備とはどんなものか。

<スポーツ課長>

屋根つきの自転車小屋のようなイメージで、利用者が雷を避難する場所を想定している。主にサッカーの施設だが、雷よけの場所がないので今回整備する。

<委員長>

丸山公園多目的広場シェルター整備の内容は避雷針をつけるのか。

<スポーツ課長>

自転車小屋のような長屋の平屋の建物で、避雷針を整備するのではない。

<委員長>

総合体育館のリニューアル工事はいつ完成するのか。

<スポーツ課長>

ほぼ完成している。今月末には指定管理者の体育協会も屋移りをする。次回の定例教育委員会に、体育館の中を見ていただきたい。

【採決】

<委員長>

議案第2号に異議はないか。

(異議なしの声)

<委員長>

異議なしと認め、議案第2号を承認することとする。

議案第3号「平成28年度鯖江市教育委員会感謝状授与の決定について」

【説明】

教育総務課長が「平成28年度鯖江市教育委員会感謝状授与の決定について」説明

【質疑】

なし

【採決】

<委員長>

議案第3号に異議はないか。

(異議なしの声)

<委員長>

異議なしと認め、議案第3号を承認することとする。

議案第4号「鯖江市立学校管理規則の一部改正について」

【説明】

教育審議官が「鯖江市立学校管理規則の一部改正について」説明

【質疑】

なし

【採決】

<委員長>

議案第4号に異議はないか。

(異議なしの声)

<委員長>

異議なしと認め、議案第4号を承認することとする。

③ 委員長および教育長の報告

<教育長>

スポーツ栄光賞の授与について報告

④ その他

(1) 平成28年度卒業式日程および委員の出席割振りについて

(卒業式の割り振り調整)

(2) 次回開催予定等について案内：2月14日(火)午後1時から開催

総合教育会議開催予定について案内：2月15日(水)午前10時から開催

3月開催予定について調整：3月27日(月)午後3時から開催

(3) 2月、3月の行事予定について説明

(4) 性的マイノリティに関する意識調査結果について報告

議事録署名人 二木 佐緒里

議事録署名人 蓑輪 進一